

2012年2月10日

**鉄筋コンクリート建物を長持ちさせる塗装「アクリセプト®工法」に新メニュー
～適用範囲を広げ積極的に展開～**

東亜合成株式会社
株式会社竹中工務店

東亜合成(社長:橋本太)と竹中工務店(社長:竹中統一)は、コンクリートの質感をそのまま残しながら鉄筋コンクリートの中酸化^{*}を10倍以上抑制できる透明な塗装、「アクリセプト®工法:クリヤ塗り」(以下「クリヤ塗り」)を共同で開発しました。

東亜合成と竹中工務店は、鉄筋コンクリートの中酸化の進行を1/10以下に抑制できる着色可能な塗装「アクリセプト®工法:エナメル塗り」(以下「エナメル塗り」)を2011年7月に共同で開発しています。今回、「アクリセプト®工法」シリーズの1つに「クリヤ塗り」が追加されたことにより、従来の「エナメル塗り」では使用できなかった化粧打放しコンクリートへの使用が可能となります。

今後、東亜合成と竹中工務店は、設計・施工する新築・リニューアルの鉄筋コンクリート造の物件に広く適用して、サステナブル社会の構築に貢献していきます。



クリヤ塗り

(コンクリートの質感を活かす透明な塗装)



エナメル塗り

(多様な着色が可能な塗装)

***鉄筋コンクリートの中酸化:**鉄筋コンクリートは、通常、約50年以上の耐用年数を有します。一般的にアルカリ性であれば健全な状態ですが、コンクリート内に空気中の炭酸ガスが徐々に侵入すると、コンクリートがアルカリ性を失います。この現象が中酸化と呼ばれ、中酸化が進行するとコンクリート内部の鉄筋が腐食し易くなり、建物は健全性を失うおそれがあります。

■「アクリセプト®工法」シリーズについて

「アクリセプト®工法」シリーズは、特殊塗膜層内に炭酸ガスの侵入を抑制するため、ナノレベルでシート状鉱物を積層させることで、塗膜厚が約 0.2 mm と薄膜ながら中性化による鉄筋腐食抑制機能を発揮します。今回の「クリヤ塗り」の開発により、コンクリート面・モルタル面に加え、化粧打放しコンクリート面での適用が可能となりました。特長として、①鉄筋コンクリート造を守る、②ローラー、刷毛、吹付け塗りなど一般的な塗装工法での施工が可能、③高耐久性の塗膜により汚れにくく、10～15 年と長く美観を保つという点があります。

■シリーズ比較

建物外壁の塗装構成は、①「下塗り」、②「中塗り」、③「上塗り」の3層で構成されています。「アクリセプト®工法」シリーズは、②「中塗り」部分に炭酸ガス遮断性能を有しています。

工 法 名		「クリヤ塗り」(新開発)	「エナメル塗り」(2011年7月上市)
色		透明	透明以外の各色
適 用		化粧打放しコンクリート面に適用	コンクリート面、モルタル面の着色で適用
塗 装 構 成	下塗りの効果	コンクリートの質感を確保	付着性を確保
	中塗りの効果	炭酸ガス遮断性を確保	
	上塗りの効果	汚れにくくして、美観を確保	

この件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

東亜合成(株) 機能化学品事業部 建材・土木グループ TEL03-3597-7341

(株)竹中工務店 広報部 TEL03-6810-5140